We don't allow bullying.　We don't blame anyone for being bullied.　Everyone is expected to help stop bullying.
いじめ撲滅３原則(するを許さず　されるを責めず　いじめに第三者なし)「いじめ・不登校ゼロへの挑戦」

あきた

学校通信
令和３年６月

あきる野市立秋多中学校
校長　　川杉　　稔
あきる野市二宮３３４番地
TEL　042-558-1124
FAX　042-550-3089
HP　http://www.akiruno.ed.jp/jh-akita/

学校ブログへの
QR コード

６月の生徒在籍数　　１年生１４５名　　２年生１３２名　　３年生１４９名　　合計４２６名

「いのちの日」　校長講話

本校の大きな特色である「いのちの日」。その取組の一つとして、６月７日月曜日に校長講話を行いました。１枚の写真を提示するために、一人一人の生徒タブレットを用いることを初めて試みました。講話の内容は、飢餓に苦しむある国の実態、それを報道した勇気あるジャーナリストの活動、報道の反響やその後の出来事を通して、「いのち」を考える機会とするものでした。講話後の感想文を一枚一枚読み、表面的な「いのち」はもちろん、背景に見え隠れする「いのち」にも考えを馳せていることを知り、感心しました。

新型コロナウイルスのワクチン接種が各自治体で始まっていますが、東京都教育委員会は自治体とは別枠で、都費教職員をはじめ、生徒と接する機会のある市費職員を対象にした希望者に、大規模接種会場での接種を決定しました。一方、近頃の感染状況は、東京都心部では感染再拡大（リバウンド）兆候を示していながら、あきる野市の２９日現在の実患者数は５名と、収束傾向にあるようです。あきる野市教育委員会では、市内の現況を踏まえ、万全な感染症対策を行い、市立学校の教育活動の基本方針を決めております。本校でも対策を怠ることなく、今後の教育活動を進めて参ります。

オリンピック・パラリンピックの学校連携観戦については、都教委が現在検討中であり、市教委は結果待ちの状況です。授業日にしないこと（参加しなくても欠席にはならない）については確定していますが、その他の詳細については、決定次第、御家庭にお知らせします。しばらくお待ちください。

梅雨明けが待たれます。今学期まとめの７月も、健康で健全な学校生活にできるよう、また、事故に対しては回避の観点で指導に努めます。引き続き、保護者の皆様への御理解と御協力をお願い申し上げます。

校長　　川杉　稔

まん延防止等重点措置の適用にともなっての注意点○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

◎マスク着用　　◎黙食の徹底　　◎放課後の速やかな帰宅
◎不要不急の外出・移動の自粛　　◎体調が悪いときは休養させる。

○○○

なぜ「いのちの日」があるのか

昭和６０年　「健康と安全を願う日」の制定

６月１６日というのは、昭和５９年にテニス部の１年生の女子生徒が、練習前のウォーミングアップで校舎の周りをランニングしている途中に倒れ、その後亡くなったという事故があった日です。当時の生徒はもちろん、先生たちも大変つらい思いをしました。秋多中では、この日を永遠に忘れてはならない日、再び、心痛む悲しい事故を起こしてはならないと決意する日、そして、そのための行動や実践を起こす日として、翌年の昭和６０年に「健康と安全を願う日」という秋多中の永年記念日を制定しました。その後、それをただ健康とか安全を願うだけの生物としての「命」を守るだけでなく、人間らしく豊かに、心がいきいきと生き、自他のいのちを尊び、生きとし生けるものへの愛といつくしみの気持ちである「いのち」の大切さを育む日として、平成５年６月２０日に「いのちの日」と制定しました。

第１学年　「いのちの朝顔」について

平成６年、本校に勤務していた鴨下先生が御病気で亡くなりました。３５歳という若さでした。のちに鴨下先生の机から１２粒の朝顔の種が見つかりました。理科の教員であり、動植物をはじめ生きるものすべてに愛情あふれ、心優しかった先生の遺志を継ぎ、秋多中学校では「いのちの朝顔」として毎年１年生が朝顔を育てています。代々続いている「いのちのバトン」も今年で２８代目となりました。今年度も５月２８日に１年生による種まきが無事に終了しました。現在は毎朝交代で水やりを行っており、順調に多くの芽が出始めています。例年では、本校周辺の病院や公共施設等に朝顔をお持ちし、「いのちの朝顔」について生徒より説明させていただく機会を設けさせていただいておりましたが、昨今の情勢を鑑み、残念ながら施設訪問は今年度中止としました。そのような状況下ではありますが、来年度の１年生に新たなバトンを引き継ぐために、１年生全員で最後までていねいに育てていきたいと思います。

表彰

○○○